

のびのび～「やりたい！」がつながる学校～

<教育目標>

主体的・共同的に学び、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

『自ら学び、考え、行動する子ども』(知性)

『やさしく、思いやりのある子ども』(敬愛)

『健康で、たくましい子ども』(健康)



発行:令和3年8月25日 発行責任者:校長 善方 威浩

83日間の2学期スタート！！

不思議なことに、始まったと思ったら、あっという間に終わるのが「夏休み」。

35日間の「夏休み」を無事過ごし、児童や職員に事故なく、今日の「始業式」を迎えることができました。これは、交通事故や水難事故の防止、新型コロナの感染予防、規則正しい生活などについて、各ご家庭で日々ご指導いただいたおかげです。たいへんありがとうございました。

83日間の2学期も、新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら教育活動を進めてまいります。改めて、保護者の皆様・地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



新型コロナウイルスの感染拡大防止について

夏休みに入った頃から、新型コロナウイルスのいわゆるデルタ株によると思われる感染が急激に拡大し、県は「非常事態宣言」を発令するとともに、全県での「集中対策」を実施しています。これに伴い、市教委も「学校の行動基準における対応を“レベル2”に引き上げる」との判断を行いました。これらは今のところ8月いっぱいまでですが、延長の恐れもあります。

この間、周辺市町村はもとより、市内でも多い時は5人に上る感染の発表が相次ぎ、小中学生や教職員の陽性も確認されています。

このような事態を踏まえ、学校では「今までとは違う危機感」に立ち、PTA会長さんと相談の上、急なご連絡となってしまいましたが、夏休み中のPTA奉仕作業とPTA資源物回収を中止とさせていただきました。

また、2学期のスタートに際しては、次のような対応を行ってまいりますので、お知らせいたします。(本日、保護者の方には、別に少し詳しい文書を配付しています。そのため、一部重複する部分があります。)

<対応>

- 1 夏休み明け2週間(9月7日まで)を児童の健康観察重点期間とするとともに、この間の行事等については、期日や内容・方法の変更を検討します。
(1)清掃やクラブ活動などの、複数学年が集まったの活動を行いません。
(2)この間に計画されている学習旅行は、行き先や内容等に応じて延期も検討します。
- 2 9月8日以降の行事等についても、市内の感染状況やワクチン接種の状況、近隣校の動向等も踏まえて、感染拡大防止と教育活動の推進の両立を図ってまいります。しかし、ウイルスの感染力がこれまでより強くなっていることを考慮し、教育活動の内容や方法について、PTA役員の方々のご意見もいただきながら、より慎重に検討してまいります。
- 3 児童・職員全員の常時マスク着用や教室の常時換気、アルコールでの手指消毒、全員前を向いての無言給食、児童の下校後の水道・トイレのドアノブ等の消毒など、これまで行ってきた対策を今後も継続します。
- 4 授業において児童どうし話し合い活動が必要な場合は、机の間に透明アクリルパネルを立てて飛沫を防ぎます。
- 5 登校後、児童に発熱等のかぜ症状が見られた場合には、児童を保健室で待機させ、担任または養護教諭より連絡いたします。

<改めてお知らせ・お願いしたいこと>

- 1 これまで同様、毎朝の家での検温をお願いします。その結果や体調を「健康チェックシート」に記入のうえ、児童に持たせてください。
- 2 児童自身の感染が判明した場合や児童が濃厚接触者に特定された場合は、出席停止として扱います。
- 3 児童本人に発熱等のかぜ症状がある場合や同居家族に発熱等のかぜ症状がある場合の欠席も、出席停止となります。児童本人だけでなく、同居家族に発熱等のかぜ症状がある場合にも、児童を登校させないようお願いいたします。(“レベル2”の措置です)
- 4 児童本人や同居家族の陽性が判明した場合はもちろんですが、児童本人や同居家族が濃厚接触者や接触者に特定されたり、かぜ症状が見られたりして、PCR検査を受けることになった場合には、学校にご連絡をお願いします。
- 5 児童の十分な睡眠やバランスのとれた食事、規則正しい生活ができるよう、ご配慮ください。また、不要不急の外出を控えるとともに、外出する場合には、マスクを着用したり人の多いところには行かないようにしたり、ご配慮ください。

* お願いばかりで、字がいっぱい『学校だより』になってしまいました。2学期も学校HPで日々の児童の様子を発信してまいります。こちらも、どうぞご覧ください。